

環境レポート

ENVIRONMENTAL REPORT

Vol.21

当社のパッケージはお客様の、そして社会全体の環境対応に貢献します。

昨今、海洋プラスチック問題など環境への意識が高まってきていますが、当社はリデュース（使用量を減らす）、リサイクル（再利用する）、リユース（再利用する）に取り組んでいます。ここでは、その一部を紹介いたします。

フジシールグループ 資源循環に向けた取り組み 「タックラベルの 剥離紙(ライナー)のリサイクル」

ドイツを拠点としているFuji Seal Germany GmbHは、タックラベルであるブックレットラベル*1製造時に発生する剥離紙(ライナー)の廃棄物処理に長年悩まされてきました。年間50トン以上の廃棄物をドイツにて焼却処分しており、CO2排出による環境への負荷だけでなく、焼却費として1トンあたり120ユーロ以上の処理費用が必要です。

そこでFuji Seal Germanyは、AVERY DENNISON社とのパートナーシップで、2022年5月からAD Circular programという資源循環プログラムを開始しました。AVERY DENNISON社はAD資源循環証明書を発行し、2022年の成果として下記の通り証明しています。

- 21.87トン以上のライナー廃棄物がリサイクルされました。
- ライナー廃棄物をリサイクルすることで、カーボンフットプリントが改善され、CO2排出量が39.76トン削減されました。

フジシールグループは、引き続きCO2排出量の削減に取り組むとともに、限りある貴重な資源のリサイクルを実施し、循環型社会の実現に貢献します。

*1 ブックレットラベル:折り込んだ冊子等をタックラベルに貼り付けし、表示面積を大幅に増やしたラベルで、多言語での情報を入れることが出来ます。冊子形状での貼り付けが出来るため、本のような見栄えにすることも可能です。

<https://www.fujiseal.com/jp/product/tac/promo-leaflet.html>

環境レポート

ENVIRONMENTAL REPORT

Vol.21



図1) 資源循環証明書



図2) 収集したライナー



図3) 出荷前のライナー